



半夏生

島倉千代子のヒット があるが、花の場合は、曲に「人生いろいろ」「ハンゲショウ」と片仮という歌がある。花も 名で書き、曆に関して同様である。色、大き は漢字で「半夏生」とさ、葉の形などなど。 表記する。

今、庭には濃いオレ 月2日ごろ咲き始め ンジ色の「モントブレ チア」があちこちに咲 いている。南アフリカ 原産のこの花は、とに いた。茎の上部の葉が かく丈夫で半日ぐら しか陽が当たらない場 所でも、元気に咲き、 だ。

日本に土着化した印象 さえ受ける。 これに混じって「ハ ングeshow」もあちこ ちに咲いている。

「半夏生」の表記で

糠と連想したのは私な りに訳がある。梅雨が 続き熱さもきびしくな ると人間の顔にも汗が 吹き出る。女性の化粧

であと182日。つま を願って、この時期に

を食すると書いてあつ

ゲショウに関心を持つ

ようになつたのは、友

人に誘われて、山口県

を代表する俳人、久



半夏生

も半分ぐら落ちるの り1年の真中のちょ

で「半化粧」と書いた。 うど半分になる日が、

だと思つていたからだ。 半夏生である。

半化粧は農耕民族の どくだみ科に属し、

米づくりにとつて、大 根っこや茎はどくだみ

切な節目である。この と同じ臭いがするが二

日までに田植えを済ま つとも白い花をつけ、

せておかなければ、秋 清楚な感じがする。

の実りが減るといわれ スーパーの広告に、

ていた。 半夏生の日は「タコ」

を食すると書いてあつ

た。稲の根がタコの足

のように沢山張ること

を願って、この時期に

を食すると書いてあつ

なつたそう

だ。

このように

ある時、ハンゲショ

暦を調べてみ

ると奥が深い

し、歴史も感

じさせる。

上手、下手は別にし

祖先が農耕

て、俳句は続けておけ

ばよかつたと後悔して

「モントブレチア」



かにし、調和

る」である。